



職場から声をあげ、社員一律の「基本給」引き上げをめざそう！

経団連労使フォーラムで 2025 春闘本格化！



労働側

- ・ベースアップ相当分と定期昇給分を合わせて大手で 5 % 以上、中小企業で 6 % の賃上げ！
- ・新たなステージを定着させるため、賃上げを中心とした人への投資を起点とした好循環を実現することに尽きる！

- ・成長と分配の好循環の実現に向けた非常に重要な局面！
- ・賃上げは人件費の増加ではなく、事業の発展と継続に不可欠な人への投資！



経営側

J R 東日本で働く全社員の基本給を引き上げよう！

2025 春闘の要求額を続々と各労組が固める！

	2024 春闘要求方針	2025 春闘要求方針
連合	ベア 3 % 以上 (定昇込み 5 % 以上)	ベア 3 % 以上 (定昇込み 5 % 以上) 中小の企業組合は 6 % 以上の賃上げ
金属労協	ベア月額 10,000 円以上	ベア月額 12,000 円以上
U A ゼンセン	ベア 4 % (定昇込み 6 %)	4 % 基準 (定昇込み 6 % 基準) 非正規雇用については 7 % 目安
自動車総連	具体的な金額を示さず	ベア月額 12,000 円を基準に 各組合が要求
J A M	ベア月額 12,000 円 定昇込み 16,500 円以上	ベア月額 15,000 円以上 定昇込み 19,500 円以上
基幹労連	ベア月額 12,000 円以上	ベア月額 15,000 円以上

過去最高水準の 2024 春闘を超える要求とともに、「基本給」引き上げの必要性は労働側と経営側で一致している！ J R 東日本で働く社員の仕事量増加に対して「基本給」引き上げは絶対必要だ！

労働者で団結して要求を実現しよう！